

三菱配電・制御機器 セールスとサービス

機種	三菱無停電電源装置 UPS
----	------------------

三菱小容量 UPS 用 Web/SNMP ボード「FW-AWB-A」バージョンアップのお知らせ

ご愛用いただいております 三菱小容量 UPS FREQUPS/PowerUPS シリーズ用 Web/SNMP ボード「FW-AWB-A」のバージョンアップを行います。
今後とも倍旧のご愛顧の程お願いいたします。

記

1. 対象機種

三菱小容量 UPS 用 Web/SNMP ボード
FW-AWB-A

2. 変更内容

<変更前>

停電発生後、復電した際に UPS が昇圧運転又は降圧運転となった場合、FW-AWB-A は UPS が通常運転に戻るまで UPS 管理ソフトウェア「PowerMonitor」に対して復電通知を送信しません。復電後、昇圧運転又は降圧運転が継続した場合はシャットダウンが実行され UPS は出力停止します。(出力停止は、「FW-AWB-A」内設定の、『OS シャットダウン後の出力停止』、又は『シャットダウントリガ発生後の強制出力停止』を有効にしていた場合に発生します。)

※UPSの昇降圧運転は、入力電圧が基準範囲を外れた場合、出力電圧を、正常電圧である100V近くに調整する機能です。通常、昇降圧運転は定常的な動作ではなく、一時的な機器保護のための運転モードと位置づけています。

<変更後>

停電発生後、復電した際に UPS が昇圧運転又は降圧運転となった場合でも、「FW-AWB-A」は「PowerMonitor」に対して復電通知を送信し、シャットダウンをキャンセルします。

3. 対象となる使用条件

本現象は FW-AWB-A を使用しかつ下記 3 つの条件がそろった場合に限り発生します。

- ① UPS が常時昇圧運転、降圧運転を行うような電源環境である。
- ② FW-AWB-A 用シャットダウンソフトウェア「PowerMonitor」(FW-PF1-U1、FW-PF1-W1) をシャットダウン用ソフトウェアとして使用している。
- ③ 三菱小容量 UPS 「FREQUPS-A」シリーズ又は、「PowerUPS AX-M」シリーズとの組み合わせで使用している。

4. 変更時期

2006年8月生産分より変更します。

5. お持ちの FW-AWB-A のバージョンアップについて

三菱小容量 UPS FREQUPS ホームページ(<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/frequps>)に、バージョンアップ用のソフトウェアを掲載いたします。(2006年8月23日を予定)

扱	A	日付	2006年08月	件名	三菱小容量 UPS オプション「FW-AWB-A」バージョンアップのお知らせ
整理番号	山-757	三菱電機(株) 福山製作所			

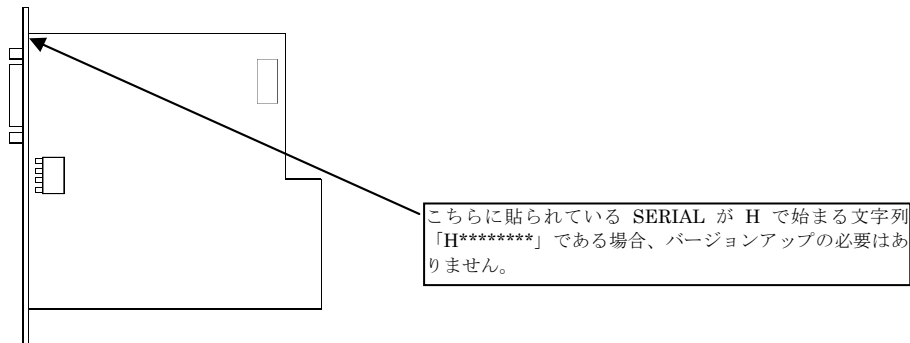
6. お手持ちの FW-AWB-A のバージョン確認方法

(1) 梱包箱の名板による確認

梱包箱横に貼られている名板シールが Ver.H 以降のものはバージョンアップの必要はありません。

(2) FW-AWB-A 本体の名板による確認

背面パネルの裏側に示されているシールをご確認ください。



(3) FW-AWB-A の WEB メニューによる確認

- ① FW-AWB-A に WEB ブラウザでログインします。
- ② 「表示」メニューの「UPS 情報」を開き、SNMP バージョンの項目を確認します。
- ③ SNMP バージョンが 「3.03.A60728FRQ」、またはそれよりも数値が大きい場合、バージョンアップの必要はありません。

以上